

「サクラ」をこども達へ！憩いの河川広場！

桜満開・花いっぱいプロジェクト～本庄川かわまちづくり～

クラウドファンディング開始

本プロジェクトでは、広場がある河川敷の堤防に花壇と桜の木を植えるために必要な資金及び整備に係る必要な資金をクラウドファンディングサイト「ふるさとチョイス GCF」にて募集を開始しました。



プロジェクト概要

地元には大きな広場がない……。その声から始まったかわまちづくり事業。

現在、国富町にある深年川の河川敷と堤防を整備して、自然を活用しながら、地域の方々や子ども達が集い楽しめる多目的広場をつくるプロジェクト（かわまちづくり事業）を進めております。

今回のクラウドファンディングでは、広場がある河川敷の堤防に花壇と桜の木の整備や植樹、広場の整備等に活用したいと考えています。桜堤や色とりどりの花が咲き誇る花壇を植えることで、国富町の河川敷を自然と豊かな憩いの場とし、自然と触れ合い、地域コミュニティーづくりの場として繋げていきたいと思います。

【クラウドファンディング概要】

プロジェクト名	「サクラ」をこども達へ！憩いの河川広場！花満開・花いっぱいプロジェクト
クラウドファンディング実施期間	2024年10月4日（金）～12月31日（火）
目的	本プロジェクトでは、広場がある河川敷の堤防に花壇と桜の木を植えるために必要な資金及び整備に係る資金を募ります。
目標金額	10,000,000 円
返礼品	国富町のふるさと納税返礼品
受付窓口（町外在住の皆さま）	クラウドファンディングサイト「ふるさとチョイス GCF」 (https://www.furusato-tax.jp/gcf/3387)
受付窓口（町内在住の皆さま）	国富町役場 2階 都市建設課へお越しください。 ※返礼品はありません

達成したい3つの目標

○花育（はないく）による子ども達の育成

堤防には、桜や花を植えて、四季を楽しめる場にしたいと考えています。植物の植樹や維持管理を地域住民と子ども達が協力して行うことで、花や緑を通じた学びや体験を提供し、感性や知性、創造力の育成を目指します。



○人と自然とふれあえる子育て環境づくり

河川敷広場では、地域のピクニック、川遊びやスポーツ等レクリエーションが楽しめる場となっており、子ども達が安心して遊べる場所が少なくなっている現代において、この広場が貴重な遊び場となり、地域の方々にとっても心安らぐ憩いの場になることを目指しています。多目的広場（芝生広場）、せせらぎ水路、スケートボード場を整備予定。



堤防（桜堤、花壇）の完成イメージ



多目的広場、せせらぎ水路の完成イメージ

○地域コミュニティ強化による防災・減災

老若男女、多彩な活動をするこの広場では色々なコミュニティが形成される期待があり、そこで地域の防災・減災やいざという時の備えにも役に立ちます。多くの方々が顔見知りになり、協力し合える関係を築くことで、緊急時にも対応できる体制が整います。



こいのぼりの実証実験（R6.5）



地元くにとみが盛り上がる憩いの場へ！

「本庄川かわまちづくり」推進部会長 寺田雄一さん コメント

“かわ”と“まち”をつなぐということで、推進部会のメンバーとは、たくさん協議を重ねてきました。時には、様々な意見がぶつかりあってきましたが、より良い環境づくりができるよう、本音でぶつかり合ってきました。子どもたちが喜んでくれるような、自分たちもわくわくするような、地元くにとみが盛り上がるような、そんな憩いの場ができることを期待しています！
皆様のご寄附をプロジェクトに活用させていただき、素敵な場を目指します。



桜広がる河川広場で地域の交流の機会を

「本庄川かわまちづくり」推進部会 木脇地区代表 押川政昭さん コメント

国富町の木脇地区には、これまで大きな広場が無く、このような広場ができることをうれしく思います。地区のみならず、多くの方が憩いの場として、この広場を訪れることをメンバーの皆で話し合いながら、進めてきました。私が小さい頃は、川遊びをしたり、近所の方との交流の場はたくさんありました。このような場が少なくなってきた中で、子どもから高齢者まで、町内や町外、多くの方が、この広場で交流してくれることを願っております。また、国富町の桜と言えば、「大坪の一本桜」が有名で、町内外から多くの方が来てくれています。そんな桜の名所になることも期待しております。



“かわ”を活用した“まち”づくりのために

国富町役場 都市建設課 担当 山口 コメント

本庄川かわまちづくり当初から、この事業に携わり、このプロジェクトや地元への皆さんの熱い思いを実現にすべく、取り組んできました。事業が開始した約5年間、皆さんと整備内容や利活用を検討するため社会実験や話し合いを重ね、整備も進んできました。“かわ”と“まち”が繋がるこの事業、今後も、花いっぱい、笑顔いっぱい、思い出いっぱいになる場を目指し、頑張っていきます。皆様のご寄附は、大切に事業に活用させていただきます！広場が完成した際には、ぜひ、皆さん遊びに来てください。



本庄川かわまちづくりについて

かわまちづくりとは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、地域活性化や観光振興などを目的に、市町村や民間事業者、地域住民等と河川管理者が各々の取組みを連携することにより「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かして地域の賑わい創出を目指す取組です。

「本庄川かわまちづくり」は、令和2年度から活動を開始し、令和3年度に本かわまち計画が登録されました。計画認定から4年目になり、地元メンバーで構成されているかわまちづくり推進部会を中心に、河川広場の利活用の検討及び社会実験を行いながら、より良い“かわ”と“まち”をつなぎ、地域の活性化を目指しています。現在、一部工事着手中（国土交通省）。



推進部会の様子



川遊びの検討